



根堀台だより

平成30年2月23日

第 99号

校訓「進歩(文)」「健康(武)」「協力(道)」

最後の実力テスト 次はいよいよ本番です



入試本番のような緊張感の中で



2月22日(木)、3年生が「最後の実力テスト」に挑戦しました。今年は合計9回高校入試に向けて「実力テスト」を行ってきましたが、次は3月6日、いよいよ入試本番となります。

「実力テスト」は、志望校についての現在の自分の位置が明確になり、合格判定評価が分かるテストであることから、どうしても「点数」や「順位」という結果が気になることだと思います。しかし、今の自分に足りないものを知ること、何をどれだけやったらいいのかというように、自分の学習にフィードバックさせることが大切です。3年生は入試本番まで、これまで取り組んできた

「実力テスト」の問題を再度見直すことで、本番前の調整に役立てて欲しいものです。また、以前間違っていた問題が今日を通すと簡単に解けたりすると自信にもつながります。これから新しいことを身に付けるのではなく、これまで身に付けたことをより確実なものにするという姿勢で学習してみてください。

また、実力テストは「入試本番のためのリハーサル」という意味もあります。「本番のような形式」で「本番で出そうな問題」をこれまで皆さんは勉強してきたこととなります。例えば、昨年の英語の入試問題は「リスニング」「読解」「英作文2題」「会話文」「長文総合」の大問5問で構成され、小問数は46問と多めでした。そのため時間配分に気をつけなければなりません。

数学の入試問題はほとんどが基本から標準の難易度で、制限時間60分内に対応できる問題量ではありましたが、記述問題などに時間を取られすぎて時間が足りなくなってしまう人も結構いたかもしれません。このように出題内容だけでなく、時間配分を考える上でも効果的なものといえます。

入試本番までの限られた時間の中、大切なことは今できることをしっかりやることです。3年間、みんな本当によく頑張ってきました。努力した自分を信じることです。由利中生は「夢あきらめない」生徒です。「自分ならやれる。」そう信じて残された時間を精一杯頑張ってください。

みんなでも6万分！ 達成感を自信に変えて



万葉の桜を咲かせよう

2月9日（金）から始まった学習部主催の「家庭学習の充実」を目指した「みんなでも6万分キャンペーン」ですが、22日（木）の家庭学習でキャンペーンが終了します。

全校生徒の取り組みの結果は毎日生徒玄関前に掲示されています。多い人は平日で420分も学習に取り組んでおり、休日の合計（16・17・18日）が1260分という猛者もいました。結果として、どの学年も目標の6万分をクリアすることができました。子どもたちは大変よく頑張ってくれました。やろうと思えばしっかりやれる由利中生だと感心しています。この頑張りを成績に直結できれば自信となって、さらに学習に前向きになれると思います。

子どもたちにとって中学校で大切なテストはやはり「定期テスト」です。しかし、定期テストの成績はなかなか簡単には上がりません。そうやって何となくあきらめムードになってしまう子どもさんは結構いると思います。そこで本校では今年から「万葉の桜テスト」を行っています。この小テストですが、このテストに出された内容は実は定期テストに直結しています。つまり「万葉の桜テスト」をきちんとやっておけば、それが「定期テスト対策」になっているということなのです。テスト部休の勉強時間も勿論大切ですが、普段このような小テストをきちんとやるのが成績アップの近道といえるのです。

玄関前の掲示板には「万葉の桜テスト」の満点者の名前が書かれた花びらが飾られています。その花びらの中には「1つ1つの積み重ねがパーフェクトを生み出す」「分かるまでできるまで ミスしないくらいまで学習する習慣をつけていこう」「苦手は残さず 1つ1つつぶそう」「力と自信を満点でつけよう！！」というメッセージが書かれています。このメッセージの中には、「何とかして分かる喜び、できた充実感を子どもたちに感得させたい。」という先生方の思いや願いが込められているのを強く感じます。

「千里の道も一歩から」です。「万葉の桜テストを頑張るぞ。」という一歩をしっかりと踏み出させることが大切です。由利中は「学力向上」のために、色々な手立てを考えています。どうかご家庭でもこの小さな一歩を大切にしよう子どもたちを励ましてやって下さい。

由利中学校同窓会総会を行いました

2月21日（水）の夕方、ゆりえもんを会場に「由利中学校同窓会総会」を行いました。議事は今年度の会務報告や決算の承認、次年度の事業計画と予算についてです。また、欠員になっていた「副会長」を、理事である〇〇〇の〇〇〇さんをお願いすることに決まりました。よろしくお祈りします。

特に、次年度は東京支部は50周年を迎える節目の年となります。11月17日（土）に開催される東京支部総会への参加も含め、ご協力方よろしくお祈りします。